

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名称…あいかの里介護福祉サービスセンター

サービス種類…地域密着型通所介護

会議開催日…令和 6 年 3 月 25 日

開催場所…あいかの里 会議室

出席者

事業所	2 人	利用者	0 人
利用者家族	1 人	地域代表者	3 人
松江市職員	0 人	包括支援センター	1 人
知見を有する者	0 人	その他 ()	0 人

議事

1. 自己紹介

2. あいかの里介護福祉サービスセンターの現状・様子等の報告

- ・利用者の概要、令和 5 年度 4 月～2 月の実績・省顧、年間予定、苦情・事故・ヒヤリハット等を資料に添って説明

平均介護度 3.38、平均年齢 85.8 歳、ほぼ湖北地区もその他地域からの利用者あり
R5 年度 平均利用者数目標 8 名→実績平均 6.27 名

利用開始後、間もなく体調悪化で入院、在宅復帰困難で終了となる利用者複数名あり。
長期・安定的利用困難なケースが増加。4～10 月まで毎月終了者あり、新規を上回る。
4 月から毎月の利用休止者、1 月は大雪での欠席・時短営業、1 月・2 月は利用者・職員のコロナ等罹患、感染症ではないが風邪症状等長引く利用者複数あり欠席増加した。

- ・事故・苦情・ヒヤリハット等 (R5.9 月～R6.2 月)

事故 3 件、苦情 3 件、業務失念 4 件、ヒヤリハット 4 件

※事故・苦情・業務失念・ヒヤリハットの内容説明、行事写真等はパワーポイントで紹介

- ・地域貢献活動

秋鹿地区防災訓練・・・10/22・職員 4 名参加。車椅子体験時、操作説明・助言等実施。
乗車・操作体験された方から意見を聞く事ができ地域の方との交流機会になった。

地域の方より→車椅子乗車の経験がない方が多く、操作するより乗車時が怖かったとの意見多数。良い体験になり助かった。今後もお願いしたい。

地域の方より→消防団 OB として、されていると思うが施設内の点検や避難訓練・消火訓練を年 1・2 回実施して欲しい。日頃からの訓練が大事。

- ・その他

同居家族からの虐待と思われる案件あり、傷や内出血等の確認を実施。送迎時等の介護者の様子と併せ、担当ケアマネや包括支援センターへ報告し共有・連携を図った。
介護保険改正で高齢者虐待への取り組みを実施する事となっている。

3. 意見交換（質疑応答、感想、要望等）

地域の方より→全国ニュースで小学生が給食でうずらの卵を食べ窒息死した事が報道されたが、あいかの里では食事にうずらの卵が出るのか。また、喉に詰まらせたというような案件はあるか。

デイ所長より→うずらの卵が提供されるのは八宝菜ぐらい。以前は時々提供あるも最近はない。デイでも以前うずらの卵ではないが喉に詰まらせた例はあったと思うが、死亡事故までの大事に至っていない。加齢に伴い咀嚼や嚥下のレベル低下等あり声掛けや付き添い・その方に合わせた介助が必要。

地域の方より→母親に、あいかの里に行っているが何か意見はないかね？と聞いてみた。非常に良くしてもらって行くのを楽しみにしていると言っていた。

ご家族様より→夫が利用しているが行くのが楽しみで夜中から行く日かね？と聞いてくる。鞆を抱えて寝ており、時々靴を履くと騒ぐ事もある。いつも大変お世話になっている。

デイ所長より→そのように言ってもらいありがたい。デイ利用がご家族のほね休めとなれば幸い。家族には甘えが出るもの、よく対応されていると頭が下がる思い。

地域の方より→主人が体調不良で自宅にいる。以前父母の介護の際訪問看護 Aoi にお世話になっていた。現在は他の訪看を利用し娘夫婦と同居しながらなんとかやっている。

デイ所長より→当法人にも現在は訪看の事業所がある。いろいろな事業所はあるので活用してもらいたい。

包括職員より→資料に虐待防止に関する内容の記載があり、ありがたい。年に 1 回虐待研修を行っている。ある案件では利用者に何か傷があるとかまめに連絡してもらい助かった。サービス事業所の職員さんは連絡を躊躇されることもあるかもしれないが、酷い状態になる前に対応する必要があり、利用時何か発見したらすぐに連絡して欲しい。土・日は携帯当番がいるので連絡は可能です。

デイ所長より→時間をおかない為に直接包括へ連絡を入れるようにとの事であり傷等発見したらすぐに報告するようにした。土曜日は包括が休みと思い月曜日の朝報告した経緯あり。今後は休みの日でも必要時には連絡を入れたい。

次回開催予定 令和 6 年 9 月

※事業所確認欄

☐ 活動報告についての評価を受けることができたか。	○
☐ 要望・助言等受ける機会を設けたか。	○